

# 人間性を確立し 現場から必要とされる人材を育成

医療技術者養成教育機関として四〇年以上の歴史を刻む四年制大学。本年九月、大学院の開設が認可され、保健医療学研究科が来年四月にスタートする。高度化する医療現場に対応したチーム医療に必要な人材の育成を目指すという間野忠明学長に、その抱負をうかがつた。

——大学院開設が今年度認可され、二〇一六年度からスタートします。

学院の設置審査が厳しくなっていて心配しましたが、一回の申請で認可され、ほっとしています。開設される大学院は保健医療学研究科（二年、一学年の定員九名）です。

本学は一九七三年四月、国際医学総合技術学院（臨床検査技師科）として開校し、岐阜医療技術短期大学を経て二〇〇六年四月、四年制の岐阜医療科学大学（保健科学部・衛生技術学科、一二年、臨床検査学科に名称変更、放射線技術学科、看護学科）として開学（〇九年、助産学専攻科開設）したのですが、その時から大学院は必要と思つていました。最近、大

療講義も設けています。

助産学専攻科のある大学は少ないと思いますが、実習を引き受けてくれる産科など医療機関が少ないのもその一因です。本学は短大のころからの実績があり実習先は確保しています。本学の特色の一

つですね。

——医療技術者は国家資格が必要とされます。

間野 医療技術資格の国家試験合格率は過去三年間の全国平均で、看護師約九〇%、臨床検査技師約八〇%、放射線技師約七〇%などですが、本学の合格率はいずれも全国平均を上回っています。看護師、保健師、助産師でほぼ一〇〇%。臨床検査技師で九七%強、放射線技師九〇%弱です。国

家資格取得を不可欠の目標としています。

——どんな教育上の特色がありますか。

間野 最大の特色は担任制です。学生一人ひとりに教員が入學から就職まで指導します。面倒見がいいのです。落ちこぼれないよう、進路指導も、「もうちよつと頑張れ」、とか適性によつては進路変更も含め早く対応しています。普段から相談に乗るなど面談の機会を多く持ち、問題があればすぐに父母に連絡し対処するわけです。直接面談の保護者懇談会も年一回四月に二・四年生を対象に開いています。多くの父母が参加されます。とにかく一年生の時から「国家